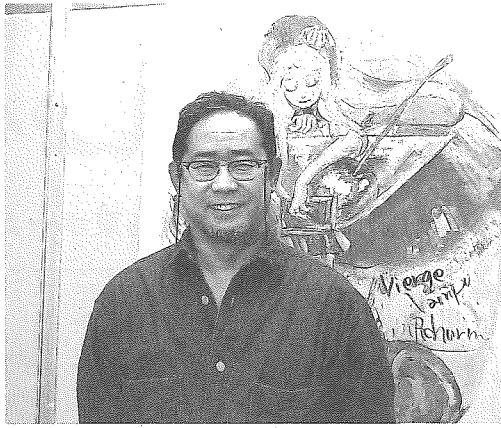


1000号取材から②

3・11で変化 日本人の価値観 読書会「猫町倶楽部」 山本多津也さん

全国各地で年に約200回読書会を開催している「猫町倶楽部」。登録者は全国に約9000人。2006年に藤が丘のジャズ喫茶「青猫」を主会場に始まり、全国最大規模の読書会となった。

「日本の読書会をけん引する存在」として東京の主要出版社やマ



読書会ではさまざまなイベントが併催されることも。後方の絵は「ライブペインティングで描かれたもの」と山本さん

が全く売れなくなったのです。多くの読書会がビジネス本を課題本にして行っていたため読書会は激減しました。猫町倶楽部は当時、文学

4、ビジネス本6の割合で、読書会を開催していたので影響は少なかつたです。比率が逆転し文学6、ビジネス本4にはなりましたが

「勝ち組・負け組」という表現が減った。かつて若者は、周囲から「食欲になれ」と鼓舞されて努力し、勝ち組になれば大きなリターンがあった。

しかし3・11で、生死に抗えないものがあり、努力や役割や序列が無化されたと感じた。今は「そんなに頑張っても」「あくせ

罪は減少傾向だ。しかし高齢者などを狙う犯罪が増える恐れがあるという。



2008年、弊紙が最初に取材した際の記事

か」とか「知名度と影響力のあるインフルエンサーかどうか」が大切になりました

昔、人間に序列をつける場合の基準の一つが家柄だった。それが学歴に変わり、やがて持っている物(ブランド物や車)となり、今はインフルエンサー(多くの人に影響を与える情報発信者)になった。こう聞くと小学生のなりた職業の上位に「ユーチューバー」が入るのも少し納得ができる。

「読書会はずっと続けていきたいです。新型コロナウィルスの問題が長期化する中、安心して読書会に集まれなくなり、これまで開催しなかった『オンライン読書会』の試験開催を検討中です。猫町倶楽部の社会貢献事業として『場をつくっていく』ということも考えていこうと思えます」。

携していきます。知恵を絞り地域の皆さんと協力しながら、安心して暮らせる安全な名東

ぴかぴかの一年生

今年の新一年生は2013年(平成25年)の4月から翌年3月までに誕生している。この年、オリンピック東京開催が決定し、アベノミクスが発動され、消費税が5%から8%上がった。

今年の流行語大賞は、林修先生の「今でしょ!」、滝川クリステルの「お・も・て・な・し」、大人数だった朝ドラ「あまちゃん」から「じゃじゃええ」、今年パト2の放映となる半沢直樹の「倍返し」。

夏美(なつみ)ちゃん



好きな食べ物は「茶碗蒸し、いちご、納豆」

り、滝川さんは小泉さんとしてママになり、新型コロナで日本の経済が揺らいでこれだけさまざまなこととは誰も予測できなかった前から変わらないのは、テレビでの大活躍だけにと

「ぐでたま」「すみっくぐらし」とのこと。友達と遊ぶ、遊具で遊んだ

区内の新リーダーに聞く

新名東警察署長 三ツ井健幸さん

罪は減少傾向だ。しかし高齢者などを狙う犯罪が増える恐れがあるという。

柴田 睦

「空逆上があるようにならず」と話して